此廣告に依り御注文の御方は婦人と子供を見たる旨御附記を乞ふ

家庭

毎月一回五日發行◎明治三十五年八月第二卷第八號發行
◎定價一部金八錢◎半年分前金四十二錢◎一年分前金八十錢（郵稅共）郵券代用一割增

東京市本郷區東片町一三五番地
家庭發行所

『家庭の使命』

意を迎へて飾り、氣を計りて裝ふことは「家庭」の克くせざる所、「家庭」は驕者浮薄の輩たるよりも、眞摯素撲の少女たらむと欲するのである、一時の愛嬌よりは永久の安慰を與へ一時の喜びよりは永久の樂を與へんとするのである。

貧に泣く人、病に咽ぶ人、死を怖るゝ人、『家庭』は實に諸姉の救濟者である。

名を欲して苦しむ人、位を求めて惱む人、浮世の戀に悶ゆる人、『家庭』は實に諸姉の慰安者である。

夫を怨む妻、舅姑を怖るゝ嫁、繼母に泣く少女、家庭は實に諸姉の師友である。

苦める母に喜を與へ、憐める姉妹に樂を與へ、以て暗黑の家庭を光明に素亂の家庭を平和に導き玉ふ大慈悲の御祈みを傳ふるのである。

是『家庭』が有する使命である。『家庭』は此使命を以て勇猛精進しつゝあるのである。

後付の二

此廣告に依り御注文の御方は婦人と子供を見たる旨御附記を乞ふ

▲家庭第一の讀もの▼

女子新聞

第壹號

八月十七日發行

本紙は毎週壹回日曜日に發行し、女子の好師友たることを期す、

第一號記事の要目は

◎祝詞　二條公、近衛公、交野子、佐々木信綱、三輪田眞佐子外十餘家◎眞筆　詩（永坂石埭）歌（多田親愛）俳句（尾崎紅葉）挿畫は（山本松谷、筒井年峰、公文菊仙）女子新聞發刊に就て　中川愛氷◎家政の改革　柳澤伯◎季節の料理　石井泰次郎◎作法の事　松岡止波子◎社會音樂の改良　上原六四郎◎かたらひ草　横井文學博士◎女子の愛海心　平田骨仙、其外記事山の如く、趣味盡くる所を知らず

◎第二號　八月二十四日發行◎第三號　八月三十一日發行◎第四號　來る七日を以て發行す、

定價　一部金參錢　一ヶ月前金十錢　半年前金五十五錢　一年前金壹圓　市外は郵税一ヶ月二錢

發行所　東京市京橋區鈴木町十一番地　女子新聞社

石井泰次郎著

作法講習抄

女子作法書の隨一ともいふべき本書は、去八月三日を以て發行したり、其編中の要目は

◎口繪　は系統的にして、禮節の變遷を一見するに足る、寫し出されたる人物は

高橋宗芳朝臣　伊勢貞丈　水鳥之成　石井泰次郎

◎組織　は文明的にして、二號字の目次は

其一　戸外禮　其二　乘車禮　其三　乘馬禮
其四　會場禮　其五　訪問禮　其六　家庭禮
其七　懇親禮　其八　進物禮　其九　捧授禮
其十　起居禮

◎製本　は美術的にして紙質極めてよき四六版、表紙は大意匠にて頗る美本

定價はと問はゞ一冊僅に一冊金卅錢、郵税不要

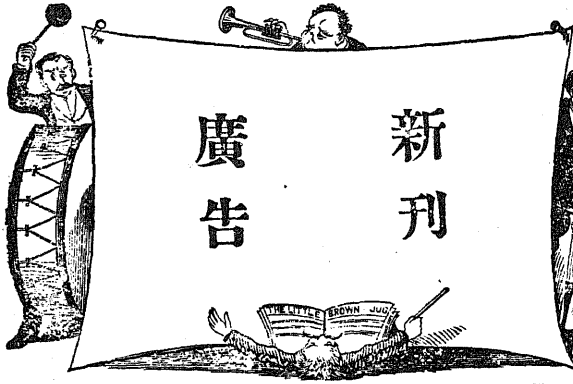
東京市京橋區鈴木町十一番地

發行所　大日本禮節學會

(婦人と子ども第二卷第九號)
明治三十五年九月五日發行(毎月一回五日發行)

明治三十四年二月六日内務省許可
明治三十四年一月廿八日第三種郵便物認可

新刊廣告



唱歌教科書

近來唱歌の流行普及に伴ひ、之が用書の發行さるゝもの夥しと雖も、多くは、零細なる流行節的歌曲に非ず、雑駁なる唱歌臚集にして秩序統一なき如き教科書と成すべきも、本篇は全く其編纂に先づ異に撰を無きの書とし、全國の專門家より、今各地に於ける唱歌普及上の狀況並に其教授上一般の經驗及び意見等を求め集め之を統計して以て其編輯の方針を立て、次に之に叶ふべき上歌曲を募集して得たるもの數百曲中に就き名家が綿密に之を撰擇し、なほ曲毎に其音樂の速度及び文學の大意を選定し、自然の樂譜に調子を附記し音域上最適當の等順序を定め、更らに其程度及季節に從ひ、最も系統正しく該科の教科書として最も適切なる良書なれば、之を排列したるものなり

郵税一冊に就き金四錢

	全四冊	教師用 全四冊
生徒用	第一卷定價金三十錢	第一卷定價金三十錢
全四冊	第二卷定價金三十錢	第二卷定價金三十錢
第一卷定價金十五錢	第三卷定價金三十錢	第三卷定價金三十錢
第二卷定價金十五錢	第四卷定價金三十錢	第四卷定價金三十錢
第三卷定價金十錢		
第四卷定價金十錢		

及教授上一の間然とする所なき未曾有の最良教科書と云ふも決して誣言にあらざるべし

舞方

吉田信太編

全壹冊 定價金四拾五錢 郵税金六錢

本書は女子高等師範學校其他の學校に於て實施せらるゝ舞蹈の方法及樂譜を記載せし者也

洋琴

金參百圓以上 各種

ヴイオリン

金五圓以上五拾圓迄 各種
八圓以上百五拾圓迄 各種

鈴木製
船來品

樂隊用樂器

大太鼓金貳拾圓以上小太鼓八圓半以上シンバル、金四圓以上其他バス、バリトン、テナー、アルト、コルチット、トロンボン等金貳拾圓以上百六拾圓迄

鼓隊用樂器

太鼓金拾圓以上
○學校用一組拾三圓
横笛金壹圓以上

手風琴

金二圓五拾錢以上
參十圓迄 各種

山葉風琴

定價金十六圓五十錢以上 貳百圓迄

保險

附

右の外兩用風琴、吹風琴、ハーモニカ、フラジョーレット其他各樂器並に和洋音樂書各音樂附屬品各種

調律修繕

ピアノ、オルガン

郵税二錢 附

目錄進呈

東京市京橋區竹川町十三番地
共益商社樂器店
(電信略號ヨキ)
電話新橋五百廿九番